

ふれあい情報

2019年 3月20日(水) 第298号

■発行 日本退職者連合
 ■発行人 菅井 義夫
 ■連絡先 〒101-0062
 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11

<TEL> 03-5295-0507<FAX> 03-5295-0541<e-mail> ntr@sv.rengo-net.or.jp

告示

日本退職者連合規約第26条により、以下の通り第23回定期総会を開催する。

記

1. とき 7月12日(金)
9:30~15:00
2. ところ 連合会館2階 大会議室

(註) 代議員の割り当て等詳細は、退職者連合規約に基づき、おってご連絡いたします。

2019年3月20日
日本退職者連合

第4回幹事会

退職者連合は3月20日(水)午後1時30分から連合本部で第4回幹事会を開き、退職者連合規約26条に基づき、本年7月12日金曜日に第23回定期総会を連合会館で開催することを決めました。(左下・写真)

原案は6月12日の第6回幹事会で決定

幹事会では2019年度の運動方針及び政策・制度要求(年度付すこととしました。要求)、低所得高齢単身女性問題 にお構成組織から寄せられた「意に関する政策・制度の要求について」の見の取り扱いについては、内容をてのそれぞれの「素案」を確認し、関係する政策委員会、組織委員会意見聴取の締切日を5月7日 男女平等参画推進委員会でそれぞれ

7月12日(金)に第23回定期総会を開催

2019年度運動方針(素案)、政策・制度要求(素案)、低所得高齢単身女性問題に関する政策・制度の要求(素案)を確認(2面)

れ精査し、まとめあげた上で、6月12日開催の第6回幹事会で2019年度予算、役員改選、その他を含めて議案として決定します。

その後、7月12日開催の第23回定期総会にそれぞれ運動方針案、政策・制度要求案として議案提案します。

内閣府に増田勝治さんと諏訪地域退連を推薦

2019年度エイジレス・ライフ実践事例と社会参加活動事例の表彰事業で

この日の幹事会では、2月6日付けで内閣府から要請されていた「2019年度エイジレス・ライフ実践事例(個人)及び社会参加活動事例(団体)の表彰事業」への推薦についての通り決定しました。

(個人の部) 増田勝治さん

(推薦理由) 44年にわたり競技かるた(百人一首)に親しむとともに高校生などを中心に競

技かるたの拡大・普及に取り組んできました。滋賀退職者連合会長74歳。

(団体の部) 諏訪地域退職者連合(長野退連)

(推薦理由) 15年にわたり、のべ1000人の会員が参加して、年4回、可燃・不燃ゴミや空き缶の収集など諏訪湖(周辺)をきれいにする環境美化の活動に取り組んできました。(詳しくは、退職者連合のホームページをご覧ください)



2019年度の主な活動について(素案)

第4回幹事会で確認された「2019年度の主な活動について」8項目の要旨は次の通りです。

Ⅰ・社会保障制度改革に向けた取り組みについて

- 1. 政策・制度要求運動の一層の前進に向けて①「年度要求」と「春要求」の運動展開②政府関係省庁要求と政党への協力要請③地方退職者連合の自治体要請④政府・自治体要請の結果を「結論と動向」にまとめる⑤審議会、委員会等への参画推進⑥要求実現に向けた大衆行動の実施。
- 2. 社会保障制度に関する学習会の開催。
- 3. 連合と連携した運動。
- 4. 政党との連携強化。

Ⅱ・組織拡大について

- 1. 拡大目標達成に向けた取り組み①社会的影響力のある組織づくり②中期目標100万会員をめざす③連合・構成組織対策④地方連合会との連携強化⑤組織拡大・強化小委員会を軸にした会員拡大。
- 2. 現・退連携の強化。
- 3. 地方連合会の退職役職員の組織

Ⅲ・1000万連合建設との連携・組織強化について

- 1. 地域組織の設置拡大と機能強化。
- 2. 中央と地方の連携強化。
- 3. 地方ブロックの強化。
- 4. 教宣活動の充実。

Ⅳ・主要な取り組みについて

- 1. 「生き生き人生づくり」の推進①「3つのお達者づくり」と「2つの活動」の取り組み②会員相互の親睦・交流、地域でのつながりなどの活動の推進③クオリティオブライフづくり④クオリティオブデスあり方の検討⑤内閣府の「エイジレス・ライフ実践事例及び社会参加活動事例紹介」表章事業、連合・教育文化協会の各種事業への参加。
- 2. 行動する退職者連合への取り組み①2019年全国高齢者集会の開催②地方における高齢者集会の開催③重点政策や諸課題での行動実施。

Ⅴ・重点課題の取り組みについて

- 1. 高齢者の消費者被害をなくすための活動。
- 2. 労働法制改悪阻止の闘い。
- 3. 東日本大震災、熊本地震、西日

Ⅵ・男女平等参画推進について

- 1. 男女平等参画の実効ある取り組み①地域での女性会員の拡大②各級機関会議への女性参加の促進③女性参画の目標値の検討。
- 2. 「場づくり」と支え合いの推進。

Ⅶ・社会的共感の得られる運動の推進について

- 1. カジノ賭博場開設阻止のための取り組み。
- 2. 奨学金制度の拡充。
- 3. 不正税制是正への取り組み。
- 4. 生活保護基準引き下げ反対の取り組み。
- 5. 人権、環境問題への取り組み。

Ⅷ・政治の流れを変える取り組みについて

- 1. 男女平等参画の実効ある取り組み①地域での女性会員の拡大②各級機関会議への女性参加の促進③女性参画の目標値の検討。
- 2. 「場づくり」と支え合いの推進。

- 3. 低所得高齢単身女性問題への取り組み。
- 4. 男女平等参画推進での連合との連携。

<スローガン>(案)

当面するすべての国政選挙を勝ち抜き
 経済最優先の政治から生活最優先の政治に変え
 生き生きと安心して暮らせる社会にしよう!

<取り巻く情勢>ポイント①急増する高齢者の単独世帯②「ひとり親と子ども」世帯も増加③大きく揺らぐ社会保障制度④不安増大させる外国人労働者⑤効果危ぶまれる消費税引き上げ⑥国会も民主主義も機能不全状態—ただし、現時点での状況です。政治や社会状況等により記述が変わる可能性がありますので、ご了承ください。

ホームページは退職者連合で検索を

退職者連合

検索